

# 米朝会談実現を！朝鮮半島の非核化、北東アジアの平和を！ 互いに話し合い解決のための誠実な努力を

4月27日、北朝鮮のキム・ジョンウン(金正恩) 国務委員長と韓国のムン・ジェイン(文在寅) 大統領が歴史的な共同宣言を発表しました。南北ともに戦争状態を終わらせ、朝鮮半島の「完全な」非核化へ努力をしようと手を取りあいました。

いま、史上初めてとなる米朝首脳会談の行方に注目が集まっています。北東アジアから核兵器の恐怖をなくすには、北朝鮮だけではなく、アメリカや韓国、そして日本も、核兵器の力に依存する外交・安全保障をやめるべきです。

ヒロシマ・ナガサキを経験した日本こそ、朝鮮半島の非核化と北東アジアの平和へ、役割を果たすべきです。草の根から、ぜひ一緒に声をあげていきましょう。

◆署名の力(ちから)◆一核を使われる危機をなんども押しとどめてきたのは、人々の平和の願いです

かつて、キューバ危機、ベトナム戦争など米国による核使用の危機の中、押しとどめた力は世界の世論と行動でした。すみやかな核兵器廃絶を求めている「ヒバクシャ国際署名」は地域、自治体ぐるみで広がり始めています。現在府県知事20人をはじめ、1087人の自治体首長がこの署名をしています。あなたの平和の願いを託してください。



核兵器の恐ろしさを世界の中で最も知っている被爆者と日本のわたしたちの声こそ、核兵器禁止・廃絶への最大の力です